

1. 意見

下川町に生息する、この地域にあつては、自然災害には無縁の地域と思つて
いふたが、異常気象による大規模な大雨等の規模にあつては、今までは
次元の違いを感じて被曝の程度を目の当りにし、改めて自然災害の確率を痛感
しております。サニタムの必要性の一つとして、水が100年に一度起きる確率と比べてか
現実的に50以上の確率で発生するものと思つて、自然災害の対策として大雨による水
災害等は、50以上の環境の整備をすることによる被曝を軽減することが減らすことと考へて
今後50以上の環境に配慮し、生物の生育環境の健全な確保はつて、サニタムの早期着工を希望

しております。